

『生物工学会誌』の表紙モチーフは、バイオの歴史を過去から現在まで12トピックス選んだものになっています。



農耕のはじまり  
(オオムギ)



醸造のはじまり  
(ワイン樽)



天然痘の予防接種  
(ウイルス)



パスツールの実験  
(酵母)



遺伝学の確立  
(エンドウ)



染色体説の誕生  
(染色体)



ペニシリンの生産  
(アオカビ)



ワトソン・クリック

モデルの提唱  
(DNA 二重螺旋)



遺伝子組換え技術  
の確立 (大腸菌と  
プラスミド)



バイオ医薬品の  
生産  
(抗体)



再生医療研究の  
はじまり  
(動物細胞)



ゲノム編集技術の  
確立  
(CRISPR)

『生物工学会誌』は、モチーフはこのままで、毎年背景の色を少し変えてお届けしています。  
表紙のみならず、編集全般に関し、今後とも皆様からのご意見やご感想をお寄せいただければ幸いです。

(和文誌編集委員会)